

## 執筆内容及び担当割案(30.2.6現在)

※ 総ページ数目安(事業開始当初)：300 ページ

内容	ページ数	担当
●表題	1	市
●巻頭写真	6	ぎょうせい
●発刊にあたって	1	市
●目次	4	ぎょうせい
●凡例	1	ぎょうせい

計：13

内容	ページ数	担当
●「高浜市のあゆみ」を読むために		曲田

目安：6

## ★第1編 わたしたちの“まち”

内容	ページ数	担当
●第1章 高浜市の現況		
・第1節 地理的環境		ぎょうせい
・第2節 人口と行政		ぎょうせい
・第3節 産業		ぎょうせい
・第4節 観光		ぎょうせい
・第5節 交通		ぎょうせい
●第2章 各地区の概要		
・第1節 窯業の中心地「高浜」		ぎょうせい
・第2節 伝統文化が根付く「吉浜」		ぎょうせい
・第3節 自然を守り伝える「高取」		ぎょうせい
・第4節 海と共に「港」		ぎょうせい
・第5節 あたらしいまち「翼」		ぎょうせい

目安：15

★第2編 高浜のあけぼの

内容	ページ数	担当
●第1章 先史・古代の高浜		
◎先史・古代総論	2	伊藤・早野
・第1節 猿投山-境川断層と高浜高浜撓曲崖	2	伊藤
・第2節 海水面変動と連動した縄文貝塚の盛衰	2	伊藤
・第3節 海民の生業-塩づくり	6~8	早野
衣が浦湾の製塩土器出土地の分布、傾向		
県下最初の土器製塩が始まった王江遺跡		(→口絵)
県下最終末まで土器製塩が営まれた研屋遺跡		
●第2章 中世の高浜		
◎中世総論	2	水野・安藤
・第1節 志貴荘の成立と高浜市域の状況(院政期・鎌倉期)		
院政・鎌倉時代の志貴荘と高浜市域	2	水野
・第2節 熊野信仰と檀那(南北朝・室町期)		
室町時代の熊野信仰と高浜市域	2	水野
・第3節 15世紀末の荘園制(室町期・戦国期)		
室町末期の春日社と高浜市域	4	水野
・第4節 戦国期の領主		
戦国時代の領主と高浜市域	2	水野
・第5節 高浜の信仰		
浄土真宗のひろまり		安藤
本願寺蓮如の布教		安藤
一向一揆と専修坊		安藤
本願寺教団の東西分派		安藤

目安：40

★第3編 時代をあゆむ

内容	ページ数	担当
●第1章 近世の高浜		
◎近世総論		未定
・第1節 湊の様相		
湊—高浜湊 刈谷市原湊から、湊整備	4	村瀬・三島
廻船	2	村瀬
三州瓦	4	三島
交通	2	村瀬

・第2節 村の様相		
領主がいた時代	4	村瀬
村と領主	2	村瀬
高浜村	2	豆田
高取村	2	豆田
吉浜村	2	豆田
・第3節 土地の開発と争い		
弥厚の新開計画 吉浜	2	三島
論地 西端村 VS 高取	2	三島
蠟木植林その他	2	三島
油ヶ淵と高取村	2	三島
村の中の諸職（社会様相）	2	三島
・第4節 高浜の文化		
狂俳 お高	2	豆田
村と宗教（寺・寺社）、浜の三か寺（真宗）	2	豆田
信仰（講）	2	豆田
・第5節 幕末・維新と市域		
安政地震・災害	2	村瀬
社会動乱	2	三島
維新时期の混乱（明治初年の変革）	2	三島
鷺塚騒動 ← ※取扱い検討中		
●第2章 近代の高浜		
◎近代総論		未定
・第1節 高浜港と瓦業 近代産業への対応		
港の開発	2	村瀬
三州瓦の興隆、土器、土管、汽船（運搬）	4	三島・豆田
新たな交通 鉄道（三河鉄道）	2	村瀬
港と街	2	村瀬
道路網の整備	2	村瀬
吉浜の人形文化	2	豆田
・第2節 地域の変化		
近代の村	2	三島
明治用水と高浜	2	三島
高浜町の成立	2	村瀬
養鶏と農産物（日本デンマーク）	2	三島
高浜川の通水	2	豆田
教育	2	豆田

・第3節 戦中の高浜		
戦争と高浜（日清～太平洋戦争）	2	豆田
戦時中の住民（銃後）	2	豆田

計：76

★第4編 未来をつくる“挑戦”-現代の高浜-

内容	ページ数	担当
●第1章 戦後期の社会と経済の大変革		
・第1節 農地改革の進展		高木
・第2節 産業界の動向		高木
●第2章 行財政		
・第1節 ※内容検討中		平川
・第2節 ※内容検討中		平川
●第3章 都市化・基盤整備		
・第1節 ※内容検討中		平川
・第2節 ※内容検討中		平川
●第4章 高浜を象徴する地場産業		
・第1節 多角形農業(稲作・養鶏)の展開		高木
・第2節 養鰻業の背景		高木
・第3節 窯業は瓦だけではない		高木
・第4節 農家が製作した細工人形		高木
・第5節 生活を支えた地場産業（醸造業など）		高木
●第5章 商工業		
・第1節 ※内容検討中		内藤
・第2節 ※内容検討中		内藤
●第6章 高浜の観光・レクリエーション		
・第1節 観光協会の発足と施設整備		高木
・第2節 多様な観光・レクリエーション資源		高木
・第3節 とりめし学会のねらい		高木
●第7章 地域社会の変容と新しいコミュニティ ※現代史担当全員で執筆		
・第1節 地域社会が支える伝統的な祭り		高木
・第2節 地域社会と神社・寺院との関係		高木
・第3節 「大家族たかはま」の市民まつり		高木
・第4節 集団就職・炭鉱離職者の暮らし		高木
・第5節 外国人（ニューカマー）の暮らし		高木
●第8章 福祉・保健医療		

・第1節 ※内容検討中		未定
・第2節 ※内容検討中		未定
●第9章 教育・文化		
・第1節 ※内容検討中		内藤
・第2節 ※内容検討中		内藤
●第10章 生活をおびやかす災害・公害とのたたかい		
・第1節 産業発展と生活環境		高木
・第2節 高浜を襲った風水害の記録		高木
・第3節 災害・公害被害からの「復興」		高木
・第4節 防災から減災へ		高木
●第11章 現代から未来へ		
・第1節 福祉を軸にしたまちづくり		ぎょうせい
・第2節 「大家族たかはま」をめざして		ぎょうせい

目安：100

### ★第5編 守り、伝える

内容	ページ数	担当
●第1章 有形文化財		
・第1節 建造物		
・第2節 美術工芸品		
絵画		
彫刻		
工芸品		
書籍・典籍		
古文書		
●第2章 無形文化財		
●第3章 民俗文化財		
・第1節 有形民俗文化財		
・第2節 無形民俗文化財		

目安：40

### ★第6編 まちを語る

内容	ページ数	担当
●第1章 聞き書きとは		佐野
●第2章 高浜と瓦		

●第3章 吉浜の養鶏		
・第1節 養鶏①		
・第2節 養鶏②		
・第3節 養鶏③		
・第4節 養鶏座談会		
●第4章 高取の昔		
・第1節 高取①		
・第2節 高取②		
・第3節 高取座談会		

目安：40

内容	ページ数	担当
高浜市年表	6	ぎょうせい
あとがき	1	事務局
参考文献一覧	4	ぎょうせい
協力者一覧(調査協力・資料提供)	2	事務局
編さん関係者名簿(編さん委員会・編集委員会)	1	事務局
執筆分担一覧	2	事務局
文化財マップ	折込	ぎょうせい

計：20

現状：350